

# 令和7年度 福岡県精神保健福祉センター 自殺対策研修会



全国の小中高生の自殺者数は、令和6年度に過去最多の529人となり、現在も高い水準が続いています。

生きづらさを抱える子どもたちのSOSを受け止めるにはどうすればよいのか、一緒に考えて理解を深めることを目的として、本研修会を開催いたします。また近年、学校で「SOSの出し方教育」が行われる中、友人からのSOSを受け取った子どもたちへ、何をどう伝えればよいのかも取り入れた内容とします。

《講演》

## 「こども・若者のSOS、あなたならどうする？ ～トラウマインフォームドな対応について～」

講師： **大岡 由佳 氏**

武庫川女子大学

心理・社会福祉学部社会福祉学科

教授

トラウマインフォームドケアは、トラウマ体験を聞きだそうとするものではなく、トラウマ体験があると分かっている人にだけ特別なケアを提供しようとするものでもありません。すべての人にトラウマ体験の影響があるかもしれないということを念頭に置いてケアを行おうとする考え方です。つかみにくくて、語られにくい、でもとても多くの人を経験しているものだから、みんながトラウマ体験を持っていることを前提にして考えてみよう、ということです。



日時： 令和7年8月7日（木）14：00～16：00

開催方法： オンライン形式 「Zoom」を利用

対象： 県内の市町村職員、保健福祉（環境）事務所職員、県内の学校教育関係者 等

定員： 200名。定員に達し次第締め切らせていただく場合があります。

参加費： 無料

申込方法： 下記の URL または QR コードにより、必要事項を入力して、  
令和7年7月25日（金）までにお申し込みください。

申込み専用 URL

<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/TBuhrmo9>

QR コード



「QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です」

福岡県精神保健福祉センターホームページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/4404407/>

お願い：

Web 接続の安定性向上のため、「Zoom」へと接続するアカウントの統一にご協力ください。プロジェクター等を使用して多人数での視聴が可能であれば、ミーティングへのアクセスに用いるメールアドレスのみをご記載願います。所属単位でまとめてお申し込みください。

参加申込みが完了した際に、申込み完了の通知メールが届きます。入力の際は、ミスのないようお願いいたします。（届かない場合は、入力ミスまたは迷惑メール設定がなされている等の場合が考えられます。）

その他：

開催の 1 週間前には、お申し込みいただいたメールアドレス宛てに、招待メール（ミーティング番号、ミーティングパスワード）を送付しますので、届いていない場合は当センターまでご連絡ください。

**【問い合わせ・申込先】**

福岡県精神保健福祉センター 相談指導課

春日市原町 3 丁目 1 番地 7 TEL：092-582-7510 FAX：092-582-7505